



平成21年6月24日

各位

会社名 ジェイオーグループホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 兵庫 久昭
コード番号 1710 (大証第二部)
問合わせ先 取締役総務・人事管理部長 近藤 勝司
電話 078-241-3139

(訂正) 「平成21年3月期 決算短信」の一部訂正について

当社は、平成21年6月1日に発表いたしました「平成21年3月期決算短信」の記載内容について一部訂正がございますので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、訂正箇所は下線を付して表示しております。

記

1. 訂正理由

文中及び注記の数値等の一部に誤記載があったため訂正いたします。

2. 訂正内容

・5ページ

1. 経営成績

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況 5行目～8行目

(訂正前)

固定資産は、前連結会計年度に比べ108億32百万円減少し、38億6百万円となりました。これは主に、土地の売却及び連結子会社の売却等により土地が31億57百万円減少、連結子会社の売却等により建物・構築物が47億76百万円減少、減損損失を計上したこと等によりのれんが19億96百万円減少したこと等によります。

(訂正後)

固定資産は、前連結会計年度に比べ108億32百万円減少し、38億6百万円となりました。これは主に、土地の売却及び連結子会社の売却等により土地が31億57百万円減少、連結子会社の売却等により建物・構築物が19億34百万円減少、減損損失を計上したこと等によりのれんが19億96百万円減少したこと等によります。

・ 9 ページ

2. 企業集団の情報

不動産事業

(訂正前)

不動産事業を営んでおりましたジェイオー建設(株)は平成21年1月をもってMBOにより譲渡いたしました。

(訂正後)

不動産事業を営んでおりました(株)新紀元は平成20年4月をもってMBOにより全株式を譲渡し、ジェイオー建設(株)は平成21年1月をもってMBOにより譲渡いたしました。

・ 28 ページ

4. 【連結財務諸表】

(6) 【連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項】

(訂正前)

(訂正後)

当連結会計年度 (自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 21 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 21 年 3 月 31 日)
<p>(4) 重要な引当金の計上基準 (省略) 支給見込額に基づき計上しております。 <u>(会計方針の変更)</u> 当連結会計年度から「役員賞与に関する会計基準」(企業会計基準委員会平成 17 年 11 月 29 日 企業会計基準第 4 号)を適用しております。 この結果、従来の方法に比べて、営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益が、28,000 千円減少しております。 なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。</p> <p>退職給付引当金 (省略) 認められる額を計上しております。</p> <p>役員退職慰労引当金 連結子会社 1 社は、役員の退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく当連結会計年度末要支給額の 100%を計上しております。</p>	<p>(4) 重要な引当金の計上基準 (省略) 支給見込額に基づき計上しております。 <u>以下削除</u></p> <p>退職給付引当金 (省略) 認められる額を計上しております。 <u>以下削除</u></p>

・ 36 ページ

4. 【連結財務諸表】

(6) 【連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項】

(連結損益計算書関係)

(訂正前)

(訂正後)

当連結会計年度 (自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 21 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 21 年 3 月 31 日)				
<p>(省略) <u>(空白)</u></p>	<p>(省略)</p> <p>※ 9 通常の販売目的で保有する棚卸資産の収益性の低下による簿価切下額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">売上原価</td> <td style="text-align: right;">389,972 千円</td> </tr> <tr> <td>特別損失</td> <td style="text-align: right;">2,531,882 千円</td> </tr> </table>	売上原価	389,972 千円	特別損失	2,531,882 千円
売上原価	389,972 千円				
特別損失	2,531,882 千円				

・38ページ

4. 【連結財務諸表】

(8) 【連結財務諸表に関する注記事項】

(連結株主資本等変動計算書関係)

当連結会計年度(自平成20年4月1日至平成21年3月31日)

2 自己株式に関する事項

(訂正前)

株式の種類	前連結会計年度末	増加	減少	当連結会計年度末
普通株式(株)	287,609	358	二	287,967

(訂正後)

株式の種類	前連結会計年度末	増加	減少	当連結会計年度末
普通株式(株)	287,609	10,148	9,790	287,967

・41ページ

4. 【連結財務諸表】

(8) 【連結財務諸表に関する注記事項】

(セグメント情報)

1 事業の種類別セグメント情報

当連結会計年度(自平成20年4月1日至平成21年3月31日)

(訂正前)

	建設事業 (千円)	不動産 事業 (千円)	プラス チック 関連事業 (千円)	交通関連 事業 (千円)	投資事業 (千円)	流通事業 (千円)	その他の 事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
(省略)										
II 資産、減価償却費、 減損損失及び資本的支 出 (省略)										
資本的支出	2,918	—	二	18,390	—	7,090	3,657	32,057	—	32,057

(訂正後)

	建設事業 (千円)	不動産 事業 (千円)	プラス チック 関連事業 (千円)	交通関連 事業 (千円)	投資事業 (千円)	流通事業 (千円)	その他の 事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
(省略)										
II 資産、減価償却費、 減損損失及び資本的支 出 (省略)										
資本的支出	3,245	—	568,687	22,981	—	7,090	9,772	611,778	—	611,778

・43ページ

4. 【連結財務諸表】

(8) 【連結財務諸表に関する注記事項】

(リース取引関係)

(訂正前)

(訂正後)

当連結会計年度 (自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 21 年 3 月 31 日)						当連結会計年度 (自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 21 年 3 月 31 日)					
1 リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引						1 リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引					
① リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び期末残高相当額						① リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び期末残高相当額					
	機械 装置 (千円)	車輛 (千円)	工具器 具備品 (千円)	ソフト ウェア (千円)	合計 (千円)		機械 装置 (千円)	車輛 (千円)	工具器 具備品 (千円)	ソフト ウェア (千円)	合計 (千円)
取得価額相当額	78,252	17,016	211,512	311,370	618,151	取得価額相当額	78,252	17,016	211,512	311,370	618,151
減価償却累計額 相当額	37,121	8,155	<u>166,856</u>	<u>139,427</u>	<u>351,561</u>	減価償却累計額 相当額	37,121	8,155	<u>166,896</u>	<u>139,396</u>	<u>351,568</u>
減損損失累計額 相当額	—	—	—	141,273	141,273	減損損失累計額 相当額	—	—	—	141,273	141,273
期末残高相当額	41,130	8,860	44,615	30,701	125,307	期末残高相当額	41,130	8,860	44,615	30,701	125,307
(省略)						(省略)					

・47ページ

(有価証券関係)

3 時価評価されていない主な有価証券の内容及び連結貸借対照表計上額

その他有価証券

(訂正前)

種類	前連結会計年度 (平成 20 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (平成 21 年 3 月 31 日)
非上場株式 (千円)	75,191	<u>56,882</u>

(訂正後)

種類	前連結会計年度 (平成 20 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (平成 21 年 3 月 31 日)
非上場株式 (千円)	75,191	<u>26,500</u>

・

(重要な後発事象)

(訂正前)

(訂正後)

<p>当連結会計年度 (自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 21 年 3 月 31 日)</p>	<p>当連結会計年度 (自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 21 年 3 月 31 日)</p>
<p>(省略) (空白)</p>	<p>(省略) (連結子会社の業務提携に関する基本合意提携) 当社の連結子会社である株式会社NESTAGEは、平成 21 年 4 月 23 日開催の取締役会において株式会社BgenuineTecとの業務提携を締結することを決議し、同日付で業務提携に関する基本合意書を締結しました。</p> <p>(1) 目的</p> <p>① 現在使用している顧客・会員管理システムの見直し、低コスト化</p> <p>② セキュリティの高いインターネット販売システムの構築</p> <p>③ 将来におけるゲーム機への指紋認証技術搭載の提案</p> <p>(2) 契約の内容</p> <p>それぞれの業務に関し相互に協力・提携し、またそれぞれの業務の特性・強みを相互に生かすことにより、将来におけるゲーム機への指紋認証システムの搭載、セキュリティの高いインターネット通信販売システムの構築や顧客・会員管理の一元化等についての研究、開発、販売等に関し、拡充、発展を目指すことを相互に確認し、合意いたしました。</p> <p>また相互業務に関し、相互に情報の交換、人材の交流、技術上及び経営上の助言・指導、株式会社BgenuineTecより社外取締役の受入、その他それぞれの業務の拡充・発展に資するものと両当事者が判断した事項を相互に協力を実施する旨を合意しております。</p> <p>(3) 株式会社BgenuineTecの概要</p> <p>① 商号 株式会社BgenuineTec (ビー・ジェネンテック) (証券コード：BGTI、ロンドン証券市場 ATM)</p> <p>② 主な事業内容 指紋認証を始めとする生体認証技術・製品開発及び販売・ライセンス・ソリューション提供</p> <p>③ 設立年月日 2005 年 11 月 22 日</p> <p>④ 本店所在地 東京都中央区日本橋堀留町一丁目 9 番 2 号</p> <p>⑤ 代表者 國枝 博昭</p> <p>⑥ 資本金の額 893,614,055 円 (2009 年 4 月 20 日現在)</p> <p>⑦ 従業員数 20 名</p> <p>(4) 日程</p> <p>① 取締役会決議 平成 21 年 4 月 23 日</p> <p>② 基本合意書締結 平成 21 年 4 月 23 日</p>

以上